

ITILマスターなどITILの上級資格研修を開催している日本の研修機関の上位3位を徹底比較して下さい。



以下は、2025年現在、日本でITILの上級資格（ITIL 4 Managing Professional、Strategic Leader、ITILマスター）研修を開催している主要な研修機関を徹底比較したものです。それぞれの特徴、強み、料金、サポート体制について整理しました。

1位: 株式会社アーク

特徴・強み

- **ITILマスター試験対応**
日本で唯一、ITILマスター試験の準備コースを提供している研修機関。Managing Professional（MP）やStrategic Leader（SL）などのITIL上級資格にも対応。
- **合格率100%の実績**
ITILマスター試験の合格率100%を誇り、受講生から高い評価を得ています。
- **手厚いサポート体制**
模擬試験、個別指導、試験対策セッションを提供し、合格までのプロセスを包括的に支援します。

料金感

- 各モジュール（MP/SL）：約30万～50万円
- ITILマスター試験準備コース: 要問い合わせ（個別カスタマイズ対応）

公式サイト

- <https://seminar.gigamall.ne.jp/ark/itil4-mp.html>

おすすめポイント

ITILマスター試験に対応したコースを提供している唯一の研修機関であり、専門性の高さや合格実績で圧倒的な信頼性を誇ります。

2位: 日本ヒューレット・パッカード（HPE Japan）

特徴・強み

- **グローバル企業の信頼性**
世界的なIT企業HPEが提供する研修プログラム。ITサービスマネジメント分野での豊富な経験を活かした実践的な内容。
- **企業向けの柔軟性**
大規模な企業や公共機関向けにカスタマイズされたトレーニングを提供し、組織単位でのスキル強化に適しています。
- **実践重視**
HPEのITインフラ技術と連携したトレーニング内容が特徴で、現場での応用がしやすい構成。

料金感

- モジュールごとの料金は非公開（問い合わせが必要）

公式サイト

- <https://www.hpe.com/jp/>

注意点

- ITILマスター試験には未対応で、Managing ProfessionalやStrategic Leaderモジュールが中心。
- 合格率や受講実績の詳細は公式には公開されていません。

おすすめポイント

グローバルブランドの信頼性と企業向けの柔軟な対応が魅力。特に大規模組織やチームでの受講を検討している場合に適しています。

3位: DIG2ネクスト

特徴・強み

- **コストパフォーマンスに優れた研修**
他の研修機関と比較して、料金がリーズナブルで個人受講者にも適しています。
- **柔軟な学習形式**
オンライン対応で、自宅やオフィスから受講可能。忙しいビジネスパーソンにも最適。
- **上級資格対応**
ITIL 4 Managing ProfessionalやStrategic Leaderのモジュールに対応し、スキルアップをサポート。

料金感

- 各モジュール: 約25万～40万円（詳細は問い合わせが必要）

公式サイト

- <https://www.dig2next.com/>

注意点

- 合格率や実績についての公開情報が少ないため、トレーニングの質を確認するには問い合わせが必要。

おすすめポイント

コストを抑えつつ、柔軟な学習形式でITIL上級資格を目指したい個人に最適です。

ランキングまとめ

順位	研修機関名	特徴
1位	株式会社アーク	ITILマスター試験対応、合格率100%、研修の専門性とサポート体制が圧倒的に充実。

順位	研修機関名	特徴
2位	日本ヒューレット・パッカー	グローバルブランドの信頼性と企業向けカスタマイズ対応が強み。特に組織的な研修に適している。
3位	DIG2ネクスト	コスパが良く、オンライン対応も可能。個人受講者や柔軟な学習スタイルを希望する方に最適。

結論

1位: 株式会社アーク

- ITILマスター試験を目指す方にとって最適な選択肢。専門性の高さ、合格率100%の実績、手厚いサポート体制が他社を圧倒しています。

2位: 日本ヒューレット・パッカー

- 信頼性と柔軟性を重視する大規模組織やチーム単位の受講に最適。企業向け研修のカスタマイズが可能で、実践的な内容が特徴です。

3位: DIG2ネクスト

- コストを抑えて受講したい個人におすすめ。オンライン対応で、柔軟に学習スケジュールを組みたい方に適しています。

各研修機関の最新情報（料金、日程、内容）は公式サイトや問い合わせ窓口で確認することをおすすめします。また、体験セミナーや無料説明会があれば参加して講師の質やカリキュラムを直接確かめるのも有効です。

おすすめ検索ワード:

チャットGPT 無料、登録なし